



ながす議会だより

No.155



潮が

Let's swing!



令和5年第3回定例会

決算認定、条例等

一般質問 8人が登壇し町政を問う

委員会活動等、新副議長あいさつ

町民のひろば

②～⑥

⑦～⑮

⑯～⑰

⑱

祭りに花を添えた腹栄中と長洲中の合同演奏



長洲町議会ホームページ

過去の議会だよりや会議録を
ご覧いただけます。

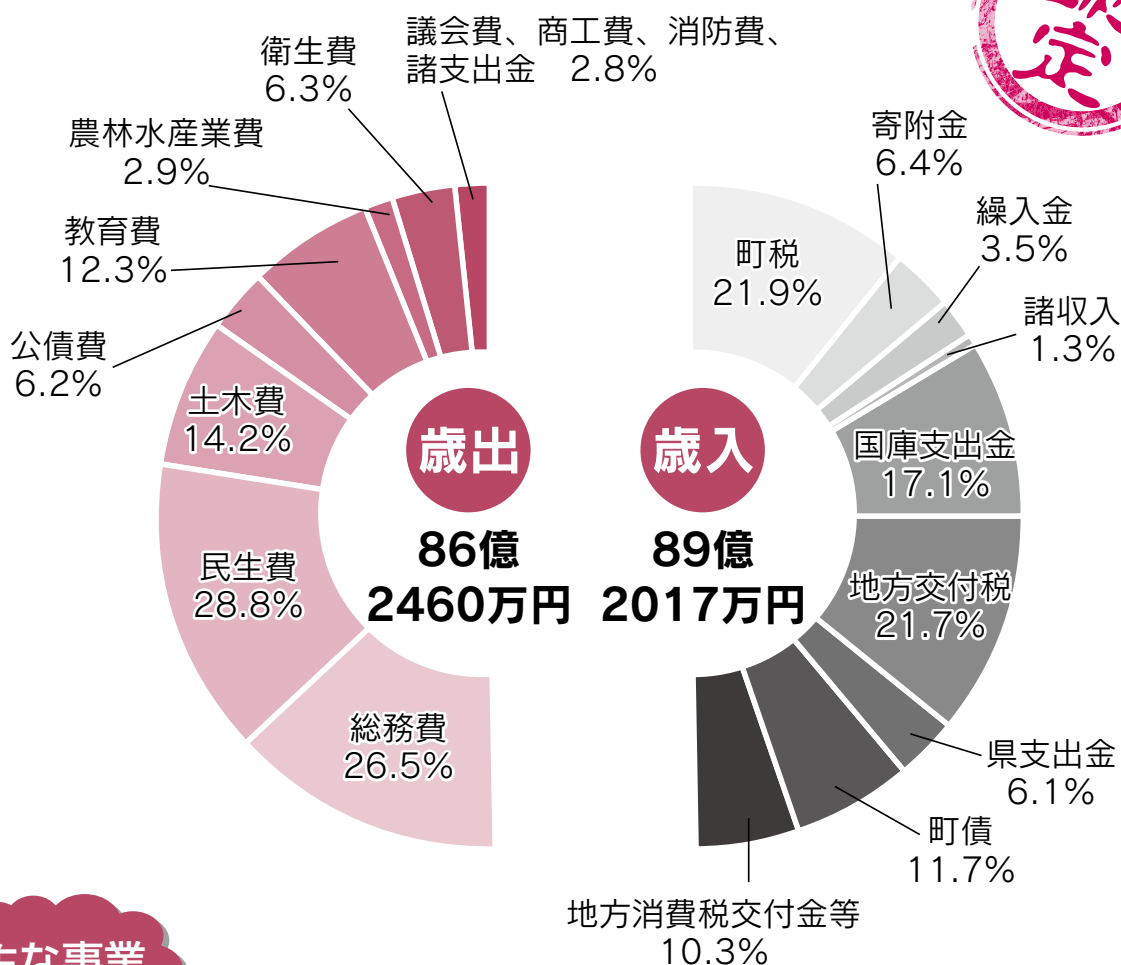
第3回定例会
9月11日～14日
(4日間)

町長から提案された決算認定6件、補正予算3件、条例の一部改正2件、人事案件11件を慎重に審議し、原案どおり可決された。

また、一般質問は8名が行い、さまざまな角度から町の姿勢をただした。

未来への投資は進んだか

令和4年度一般会計決算

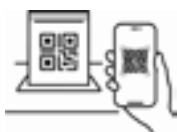


主な事業

地域経済活性化キャンペーン

3333万円

地域経済の回復とキャッシュレス決済の普及が図られた。



男性の育児休業取得促進

149万円

23件の申請があり、男性の育児休業取得促進が図られた。



学校給食センター整備事業

2億6981万円

令和4年9月より、新学校給食センターで提供が開始された。



マイナンバー円滑交付事業

1405万円

交付件数5436件、令和5年3月末で交付率72.95%を達成した。



決算認定

主な質疑



一 般 会 計

歳 入

問 (竹本議員)
法人町民税が、前年度決算額より2928万円増となっている。町内の企業の業績が回復傾向にあるのか。

答 (税務課)
企業のコロナ禍からの景気回復が主な要因と思われる。

歳 出

問 (林議員)
住宅リフォーム補助で残額がある。12月以降は申請がないが、なぜか。

答 (まちづくり課)
その期間にリフォーム工事の実施希望者がいなかった。

問 (濱崎議員)
財産管理費の償還金利子及び割引料が、予算書と比較すると決算書に出てきている。詳しい説明を。

答 (総務課長)
旧長洲分署が所在していた町有地を、消防本部への無償貸付期間内に、重複して町内の事業者へ貸付けを行ったため、その期間の許可を取消し、返金を行った。

問 (前田議員)
母子等に簡易貧血検査を行った後、貧血該当者への対応は。

答 (福祉保健介護課)
栄養指導にて家庭での食事について助言している。簡易検査のため、機会があれば病院で相談するように勧めている。

問 (磯野議員)
警察からの防犯カメラのデータ閲覧要請件数は。これは一般でも閲覧できるか。

答 (総務課)
令和3年度148件、4年度69件、5年度8月現在18件。閲覧は全て警察を通して実施している。個人は受付けていない。



犯罪抑止に活躍中

問 (福本議員)
障害福祉の相談支援事業で、相談者は増加傾向か。どのように相談に結びつけていくのか。

答 (福祉保健介護課)
コロナ禍の影響もあり令和4年度は1991件と、元年度と同じ水準である。町内にも相談支援事業所等があり、各課でも相談を受付けている。

問 (荒木議員)
町営住宅管理における修繕の実績は。

答 (建設課)
空き室の室内修繕を新山団地4戸、井樋内団地2戸で実施した。その他、小規模な修繕を各団地で実施した。

問 (福田議員)
ICT環境整備事業について、小中学生がタブレットで学習するための通信機器の貸与状況は。

答 (学校教育課)
インターネット環境がない家庭に、令和4年度は小学生15名、中学生6名に通信機器を貸与している。

問 (福永議員)
予算を計上して執行しただけではなく、目標をどれだけ達成したかも決算の成果だ。総合振興計画の基本目標を実現するために、関連した事業の実施が必要ではないか。

答 (町長)
施策の数値目標、成果という部分が達成できていない分、目標の書き方も検討する。本町の発展のために努力していく。



貧血の早期発見で健康に

国民健康保険特別会計

問 (林議員)
疑義が生じたレセプトの具体的な内容は。

答 (福祉保健介護課)
治療に対して必要な薬の組合せの違いや、治療の上限回数を超えたものである。



正しい医療費請求のために

後期高齢者医療特別会計

問 (林議員)
滞納額が前年度より倍増した原因は。

答 (福祉保健介護課)
団塊の世代が後期高齢者へ移行したが、他の税金の滞納分納付を優先させたためである。

討 論

一 般 会 計 決 算 認 定

反 対

暮らしの不安が増すばかり

(林議員)

- 1、住民の健康と命を守るため、がん検診の受診率をさらに高めよ。
 - 2、住民の移動手段であるきんぎょタクシーの運行拡大を望む。
 - 3、長洲港湾改修事業の地元負担軽減に努力はあるが成果が見えない。
- 暮らしは厳しくなり、不安は増すばかりである。事業の取捨選択をし、無駄なコストを無くし、安心して住み続けられるまちづくりを目指して欲しい。

賛 成

一 般 財 源 の 増 加 と 補 助 金 活 用 を 評 価

(前田議員)

歳入では一般財源が増加し、歳出では国、県の補助金が有効活用され評価できる。給付金やキャッシュレス決済の推進等、限られた財源での経済活動支援は効果的であり、努力が見られる。

今後も多様化、複雑化する町民ニーズに的確な対策を講じてもらいたい。

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計 決 算 認 定

反 対

制 度 に 問 題 あり

(林議員)

年金支給額が目減りし、保険料や医療費が高齢者の生活を直撃している。高齢者をつつとめ、負担を増加させる制度は問題がある。昨年10月から、窓口負担が1割から2割に上げられ、医療費の増加を懸念し、受診控えの高齢者が増えている。

高齢者の生存権が脅かされる制度は撤廃すべきである。

賛 成

持 続 可 能 な 制 度 を 確 保 し て い る

(田成議員)

被保険者は増加しているが、町は保険料の徴収事務や適正な繰入金により円滑な事業運営に寄与している。また、安心して医療行為が受けられるよう、身近な窓口として保険証の発行等必要な事務が行われている。

医療の高度化、高齢化等を踏まえた上で、持続可能な医療制度を確保しており、町の事務は、制度運営に十分な役割を果たしている。

一般会計・特別会計・企業会計の決算収支

※金額は端数処理しているため合わない場合あり

会計名	歳入	歳出	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額(差引額)	前年度実質収支額	単年度収支額
一般会計	89億2017万円	86億2460万円	1億1757万円	1億7801万円	2億7937万円	△1億136万円
国民健康保険	20億9296万円	20億8316万円	0円	980万円	3412万円	△2432万円
介護保険	18億1092万円	17億1941万円	0円	9151万円	8155万円	996万円
後期高齢者医療	2億4940万円	2億4881万円	0円	59万円	72万円	△13万円

企業会計名		収入	支出	収支の差額
水道事業	収益的収支	2億3949万円	2億3055万円	894万円
	資本的収支	85万円	1億346万円	△1億261万円
下水道事業	収益的収支	8億4646万円	7億8854万円	5792万円
	資本的収支	5億1507万円	8億1018万円	△2億9511万円

健全化判断比率

長洲町は早期健全化基準を下回っており、健全である。

項目	内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字	—	—	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	特別会計を含めての赤字	—	—	—	—	20.0%
実質公債費比率	実質的な借金の返済額の割合	7.6%	7.6%	6.9%	6.6%	25.0%
将来負担率	将来の負担割合	47.0%	41.5%	29.3%	35.6%	350.0%

備考 ; 実質赤字額又は連結実質赤字額がないため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は数値なし。

報告

条例

町長及び副町長の給料の特例に関する条例

管理監督責任により給与減額

問 (竹本議員) 水道事業における事務の遅延

に対して、なぜ町長と副町長の問題だけで条例が制定されるのか。職員は。

答 (総務課長) 町長、副町長は処分ではなく、

条例制定によりそれらの責任を取り、自らの給与減額を行うものである。職員は、懲戒等審議会において審議され、処分が決定される。

人事案件

教育委員会委員



岩切久美子 氏 (下東区)

任期…令和5年9月29日、令和9年9月28日

農業委員会委員

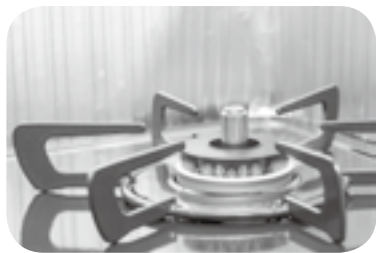
現委員の任期満了により後任委員を任命するもの。
任期：令和5年10月31日～令和8年10月30日

氏名 (敬称略)	行政区
*宮本 静子	新町区
*中嶋 英徳	腹赤区
*石井 裕	鷺巣区
坂井 隆浩	梅田区
池上 一也	建浜区
菊本 耕二	平原区
吉田 一明	上沖洲区
上田 正三	永方区
坂本 敦子	向野区
上野 美登	平原区

*…再任

さらに生活支援！

令和5年度一般会計補正予算 1億5043万円追加し、総額75億5607万円



新たな物価高騰対策

主な事業	金額
公共施設予約システム整備	515万円
LPガス価格高騰対策支援	3077万円
高齢者補聴器購入助成	90万円
出産・子育て応援給付金	570万円



LPガスにも補助金が

問 (竹本議員)
LPガス価格高騰対策支援事業補助金をどう使うのか。

答 (総務課長)
LPガスを個人で使う4264世帯に、一世帯あたり6千円を補助する。荒尾・玉名地域等のガス事業者と契約している個人も対象とする。

問 (林議員)
3万円の助成を受けて補聴器を購入し、故障で買換えが必要となったときは、再度助成対象となるのか。

答 (福祉保健介護課長)
補聴器購入後に紛失、故障等したときは、2度目の助成はない。

デジタル化は着実に進んでいる

問 (竹本議員)
デジタル田園都市国家構想交付金は、どういう補助金か。

答 (総務課長)
公共施設予約システムの導入で予算を計上しており、それに対する国の補助金である。

国民健康保険特別会計
補正予算

問 (磯野議員)
導入後はコストダウンに役立つ

答 (会計管理者)
口座振替の受付件数は、紙ベースが148件、端末が253件で401件であった。端末に代わっていけば、ペーパーレスや業務の効率化につながる。

問 (磯野議員)
ペイジー口座振替受付機器導入で業務の効率化はできるか。

審議結果 <全議案可決> 賛成...○ 反対...×

議案番号	事件名	田成	前田	林	荒木	福田	竹本	福本	磯野	浦邊	徳永	濱村	松井	濱崎	福永
認定第1号	令和4年度長洲町一般会計決算認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第4号	令和4年度長洲町後期高齢者医療特別会計決算認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*この審議結果は賛否の分かれたもののみ掲載しています。*議長は表決に加わりません。